

日本臨床泌尿器科医会 第14回臨床検討会

プログラム・抄録集

会 長：宮崎 良春（薬院泌尿器科病院 院長）

事務局長：秋山喜久夫（秋山泌尿器科 院長）

第14回臨床検討会会長：賀屋 仁

（南はとがや泌尿器科・内科クリニック顧問）

会 期：2018年10月28日（日）9：00～13：30

会 場：パレスホテル大宮

4階 ローズ東

埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5（Tel.048-647-3300）

ご挨拶

日本臨床泌尿器科医会・臨床検討会はこれまで年 1 回定期的に開催されてきましたが、昨年は日本臨床泌尿器科医会創立 20 周年行事があった関係で第 14 回は 2 年ぶりとなり、初めて埼玉県おおみや市での開催になります。

このたびの開催にあたり、多くの会員や役員の皆様、埼玉県泌尿器科医会の皆様、日本大学医学部泌尿器科同門会の皆様には多くのご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

第 14 回の臨床検討会のメインテーマは「夜の排尿管理で朝はすっきり」としました。我が国は 2025 年には団塊の世代が全て 75 歳以上の後期高齢者となる超高齢社会の時代を迎えることになり、医療費の増大が大きな課題となっています。後期高齢者が増える中において、要支援、要介護の必要な高齢者を増やさない様にする、又は減らすようにすること、即ち健康寿命を延ばすことにより医療・介護に関するコストが削減できると考えます。そして我々泌尿器科医としては夜間の生活の中の排尿及び排尿に関わる睡眠に関与し、患者さんの朝の目覚めをすっきりさせることでそのことに貢献できるものと考えます。

多くの先生方のご協力のおかげで、17 題の一般演題が集まりました。その内オフィスウロロジーに関する演題が 4 題、機器などに関する演題が 4 題、薬剤に関連する演題が 4 題、手術に関する演題が 5 題でした。各演題とも他の泌尿器科関連学会では伺えない貴重な演題ばかりで感謝しています。

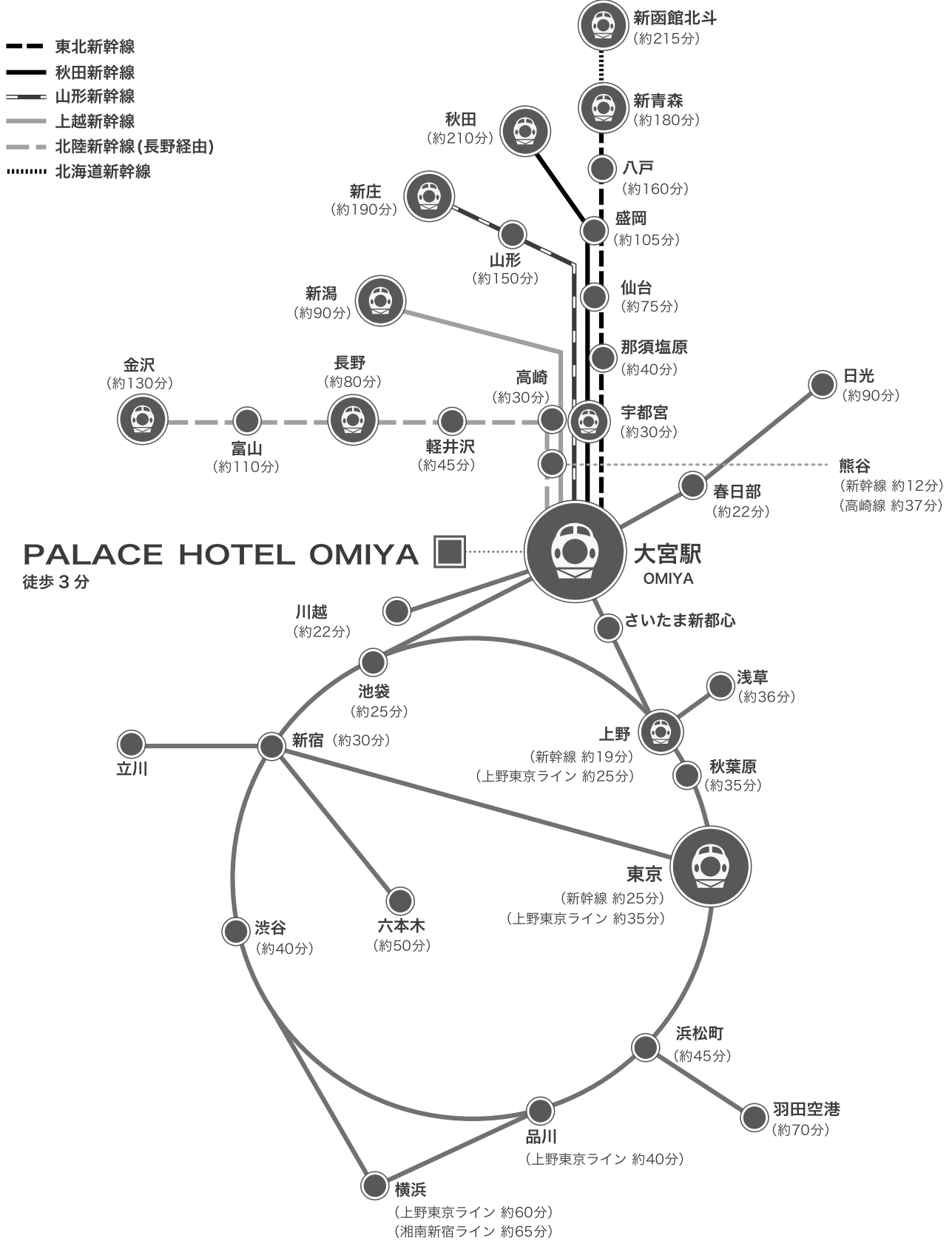
教育セミナーは演題を 2 つ用意しました。教育セミナー 1 は最近急増していて社会問題化している梅毒について「急増する梅毒の臨床現場」の演題でプライベートケアクリニック東京・院長・尾上泰彦先生にお願いしました。教育セミナー 2 は今回のメインテーマに関連して「超高齢社会における実践排尿ケア」の演題で日本大学医学部泌尿器科学系泌尿器科学分野主任教授 高橋 悟先生にお願いしました。

2018 年 4 月には診療報酬、介護報酬の同時改定、医療費適正化に向けた都道府県が策定した「地域医療構想」の本格稼働、国民健康保険運営の市町村から都道府県への移管など多くの制度改正があるため各医療施設は大きな変革が求められています。その中で、特にオフィスウロロジーにおける会員の皆様に意見を発表していただき、また活発に討論していただければと思います。

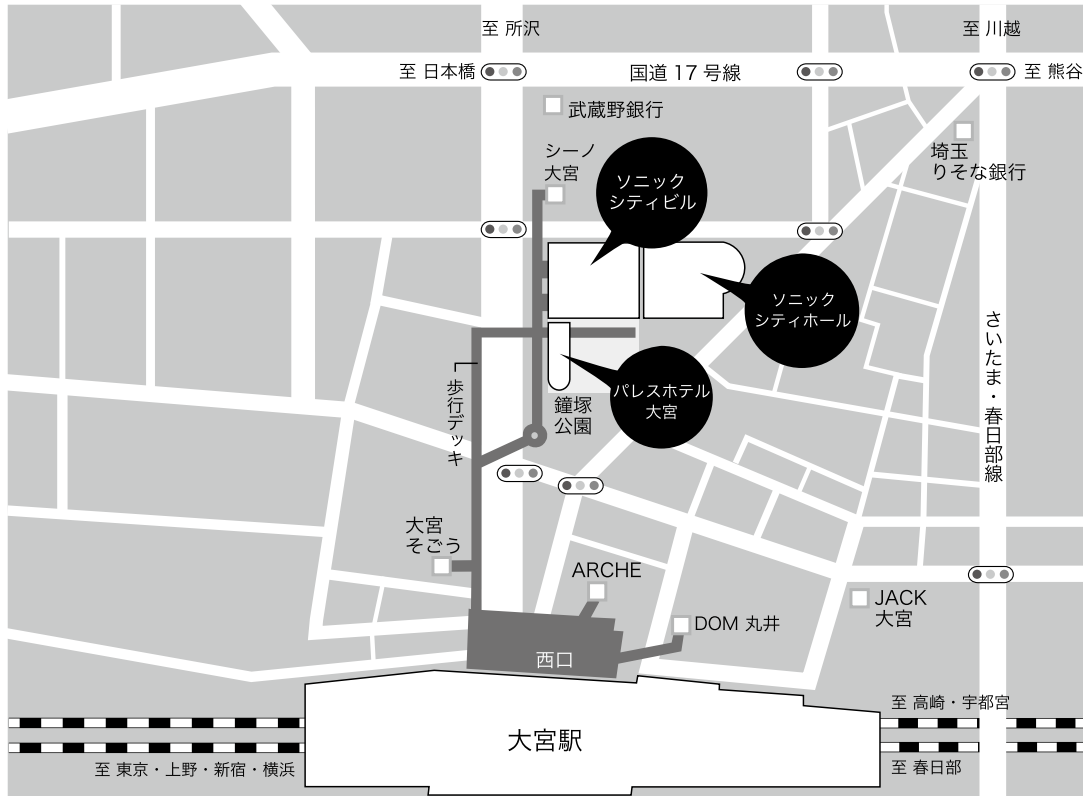
10 月下旬は埼玉県おおみや市付近でも紅葉も始まり良い季節ですので、是非とも多数の皆様のご参加をお待ち申し上げますとともに、この会が今後の日常診療にお役立ていただけることを願っています。

日本臨床泌尿器科医会第 14 回臨床検討会
会長 賀屋 仁

会場へのアクセス

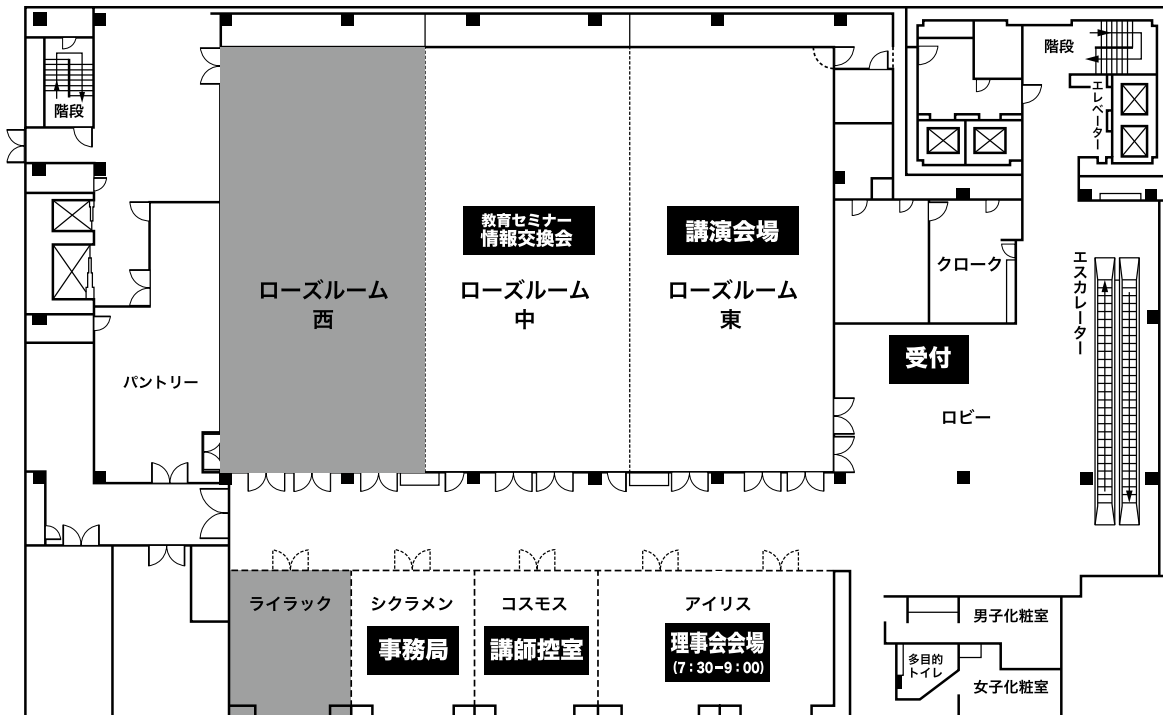


会場案内図



パレスホテル大宮は、JR 大宮駅西口より歩行者デッキを経由し、徒歩 3 分。
大宮ソニックシティ内にあります。
羽田空港、成田空港からの高速バスも運行しております。

パレスホテル大宮 4階



日本臨床泌尿器科医会 第14回臨床検討会

日 程 表

10月28日(日)

会場名	講演会場 4階 ローズ東	情報交換会会場 4階 ローズ中
	7:30~9:00 理事会 会場:アイリス(4F)	
9:00	8:30~ 受付開始	
	9:00~9:05 開会の辞 賀屋 仁 先生	
9:41	9:05~9:41 一般演題1『オフィスウロロジー』 座長:楠山 弘之 先生	
10:17	9:41~10:17 一般演題2『機器など』 座長:宮田 和豊 先生	
10:53	10:17~10:53 一般演題3『薬剤』 座長:増田 毅 先生	
11:05	10:53~11:05 Coffee Break	
12:00	11:05~11:50 一般演題4『手術』 座長:持田 淳一 先生	
	12:00~13:25 教育セミナー 座長:賀屋 仁 先生 1.「急増する梅毒の臨床現場」 尾上 泰彦 先生(プライベートケアクリニック東京 院長) 2.「超高齢社会における実践排尿ケア」 高橋 悟 先生(日本大学医学部泌尿器科学系泌尿器科学分野 主任教授) (共催 アステラス製薬株式会社)	
13:25	13:25~13:30 閉会の挨拶 宮崎 良春 先生(日本臨床泌尿器科医会 会長)	
14:00		13:30~15:00 教育セミナー情報交換会 (共催 アステラス製薬株式会社)
15:00		

参加者へのご案内とお願い

◇受付時間・場所

10月28日(日) 8:30～12:00

パレスホテル大宮 4階ロビー

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5

TEL: 048-647-3300(代)

◇参加費

事前参加登録 4,000円(事前登録締切:10月15日)

当日参加登録 5,000円

受付で参加費をお支払いの上、参加証(ネームカード)を受け取り、記名台にて所属・氏名をご記入ください。会場に入場する際は必ずネームカードをご着用ください。

※事前登録につきましては、日本臨床泌尿器科医会 ホームページをご参照ください。

◇クロークのご案内

ホテル4階のクロークにお預けください。

◇理事会

日時:10月28日(日) 7:30～9:00

場所:パレスホテル大宮

4階 アイリス(402-3)

◇教育セミナー情報交換会(共催:アステラス製薬株式会社)

日時:10月28日(日) 13:30～15:00

場所:パレスホテル大宮

4階 ローズ中

◇各種認定単位について

【日本泌尿器科学会 専門医教育研修単位】

単位を認定いたします。

※本検討会の参加証原本を専門医認定更新申請時に貼付して提出してください。

詳細は、日本泌尿器科学会 HP をご参照ください。

<https://www.urol.or.jp/specialist/system/unit.html>

◇演者・座長の皆様へ

1. 発表時間

一般演題は発表6分、討論3分、計9分です。

発表時間は厳守いただき、プログラムの円滑な進行にご協力をお願いいたします。

※計時ランプは、発表終了1分前に黄色表示、終了時に赤色に変わります。

2. 発表データについて

- ・発表は全て PC によるプレゼンテーションのみとなります。
- ・PC データのプレビュー、データのお預かりは発表データ受付にて行います。発表の30分前には、発表データ受付にお越しください。

■発表データ受付:

10月28日(日) 8:30~12:00 パレスホテル大宮 4階

※PC持込みを予定している方も必ず発表データ受付にて試写をお願いいたします。

2. 発表データ作成について

- ・事務局でご用意する PC の仕様は以下の通りです。

OS:Windows 7

アプリケーション:Windows 版 PowerPoint 2007 / 2010 / 2013 解像度:XGA(1024×768)・

持込可能なメディアは USB メモリのみです。なお、Windows、Macintosh ともにノートパソコンの持込みも可能です。動画を含む場合、Macintosh をご使用の場合はノートパソコンをお持込みください。

- ・文字フォントは特殊なものではなく、標準搭載のものをご使用ください。
- ・プレゼンテーションデータに他のデータ(静止画、動画、グラフ等)をリンクされている場合は、必ず元のデータも一緒に保存してお持ち下さい。
- ・保存データはご自身の PC 以外でも文字化け等なく、データを読み込めるか事前に確認をお願いします。
- ・発表データのファイル名は「演題番号__演者名.ppt」として下さい。(ppt は拡張子名です)
例) 一般演題1__発表太郎.ppt
- ・発表の際には演者ご自身で演題に設置されているマウスを操作してください。

【USB メモリでのデータ持込みの場合】

- ・事前にウイルスに感染していないことを確認の上、お持込みください。
- ・文字化けやレイアウトの崩れを防ぐために OS に設定されている標準フォントをご使用ください。
- ・データの総量制限は特に設けません。決められた発表時間内に発表が終了するようにデータを作成してください。
- ・舞台上のマウスと操作キーをご自身で操作してプレゼンテーションを行ってください。
- ・お預かりした発表データは、学会終了後、事務局で責任をもって完全消去いたします。

【ノートパソコン (Windows、Macintosh) の持込みの場合】

- ・外部出力が可能であることを必ず事前にご確認ください。
- ・会場に用意するケーブルコネクタの形状は D-sub15 ピン 3 列コネクタです。
この形状に変換するコネクタを必要とする場合は、必ずご持参ください。また、AC アダプターは必ずご用意ください。

【利益相反 (COI の開示) について】

医学研究の公正・公平さを維持し、学会発表での透明性、社会的信頼性を保持するため、筆頭演者

には、利益相反の開示をお願いいたします。

詳細は日本医学会「医学研究の COI マネージメントに関するガイドライン」をご参照ください。

<http://jams.med.or.jp/guideline/index.html>

【口演発表の先生へ】

利益相反自己申告のスライドは、最初または最後をお願いいたします。

3. 座長の方へ

ご担当セッション開始 15 分前までには総合受付横の座長受付にお立ち寄りください。

セッションの進行はお任せ致しますが、時間内に終了いただきますようご協力をお願いいたします。

4. 質疑応答について

1) 討論時間に限りがございますが、活発なご討議をお願いします。

2) あらかじめマイクの前に待機し、座長の指示に従い所属・氏名を述べたのち、簡潔明瞭をお願いします。

日本臨床泌尿器科医会
第14回臨床検討会
プログラム

会場：パレスホテル大宮 4階 ローズ東

- 9：00～9：05 開会の辞
第14回臨床検討会 会長 賀屋 仁 先生（南はとがや泌尿器科・内科クリニック顧問）
- 9：05～9：41 一般演題1「オフィスウロロジー」
座長：楠山 弘之 先生（永弘クリニック院長）
1. 性機能外来のオフィスウロロジーとしての可能性について
佐藤 嘉一 先生（三樹会病院）
 2. アルツハイマー型認知症患者における頻尿の検討
池田 直弥 先生（なおあきクリニック）
 3. 泌尿器科専門クリニックにおける日帰り前立腺生検1800例の検討
加藤 裕二 先生（かとう泌尿器科クリニック）
 4. 「泌尿器科診療所の標榜科別のレセプト1件あたりの平均点数」のアンケート調査
増田 光伸 先生（増田泌尿器科）
- 9：41～10：17 一般演題2「機器など」
座長：宮田 和豊 先生（入間川病院）
5. 失禁型メモカスのお勧め
酒本 貞昭 先生（中村病院）
 6. 骨盤内臓器脱に対する種々のリングペッサリー使用経験
—立位での膀胱造影で有用性を検討—
石井 泰憲 先生（医療法人石井クリニック・浦和）
 7. オゾン水内視鏡消毒機 OED-1000S の使用経験
瀬尾 一史 先生（瀬尾クリニック）
 8. 終末期泌尿器科癌症例における身体症状緩和ケアの検討
蜂矢 隆彦 先生（春日部市立医療センター）
- 10：17～10：53 一般演題3「薬剤」
座長：増田 毅 先生（さいたま市立病院）
9. 前立腺肥大症に対してタダラフィルを投与した1か月後の早期治療効果に対する臨床的検討
渡邊 肇 先生（かとう腎・泌尿器科クリニック）
 10. 過活動膀胱（OAB）に対するフェソテロジンの効果に対する臨床的検討
杉山 真康 先生（千葉県済生会習志野病院）

11. 神経障害性疼痛の症状であるアロディニアが関与した慢性前立腺炎

鳥居 毅 先生（横浜東口鳥居クリニック）

12. 5 α 還元酵素阻害薬内服症例における前立腺生検の検討

山口 健哉 先生（日本大学）

10:53～11:05 Coffee break

11:05～11:50 一般演題4「手術」

座長：持田 淳一 先生（日本大学）

13. 当院に入院となった結石性腎盂腎炎の臨床的検討

一瀬 岳人 先生（川口市立医療センター）

14. 当院における接触式レーザー前立腺蒸散術（CVP）の初期経験

小田代 昌幸 先生（医療法人 恵徳会 小田代病院）

15. 無床診療所における前立腺肥大症に対する日帰り手術の実際

加藤 忍 先生（かとう腎・泌尿器科クリニック）

16. 腹腔鏡下右自己腎摘除術を行い、生体腎移植を同時に施行した多発性嚢胞腎の1例

瀬戸口 誠 先生（獨協医科大学埼玉医療センター）

17. 当院における腹腔鏡下膀胱全摘術の治療成績の検討

長坂 直樹 先生（埼玉県済生会川口総合病院）

12:00～13:25 教育セミナー

共催：アステラス製薬株式会社

座長：賀屋 仁 先生（南はとがや泌尿器科・内科クリニック顧問）

1. 「急増する梅毒の臨床現場」

尾上 泰彦 先生（プライベートケアクリニック東京 院長）

2. 「超高齢社会における実践排尿ケア」

高橋 悟 先生（日本大学医学部泌尿器科学系泌尿器科学分野主任教授）

13:25～13:30

閉会のご挨拶

宮崎 良春 先生（日本臨床泌尿器科医会 会長）

13:30～15:00

教育セミナー情報交換会

共催：アステラス製薬株式会社

会場：パレスホテル大宮 4階 ローズ中